



地域の活性化に貢献！ 大崎町商工会青年部

大崎町商工会青年部は、11月21日（水）、長崎県佐世保市で開催された九州地区商工会青年部合同研修会で、九州商工会青年部連合会顕彰（まちづくり部門）を受賞しました。

今回の表彰は、平成22年に同青年部が舞い手となり、70年ぶりに復活した伝統芸能の『神舞奉納』や伝統行事『七夕さあ』の復活開催など、地域の活性化に大きく貢献した活動が評価されたものです。

中山竜司青年部長は「これからも地域が賑わうような活動を続けていきたい。」と話されました。



▲受賞を喜ぶ大崎町商工会員



子どもたちの夢を叶える！ クリスマス大作戦

12月24日（月）、町内にサンタクロースが現れました。

自宅に突然現れたサンタに子どもたちは大興奮。サンタは、「今年、良い子してたかな。言うこと聞けたかな。」とプレゼントを手渡しました。

サンタクロースに扮したのは、町の青年団員で毎冬、申し込みのあった家族から預かったプレゼントを子どもたちに届けています。

「そりで来たの？」「トナカイはどこ？」と質問攻めにあう場面も。

夢が叶った子どもたちのキラキラした目がとても印象的でした。



▲サンタクロースのプレゼントを喜ぶ子どもたち



そば打ちで交流！ 菱田上地区営農組合

菱田上地区営農組合（久徳優組合長）では、地区の耕作放棄地を少しでもなくそうと作付したそばを使って、12月23日（日）、在郷公民館において、そば打ち交流会を実施しました。

子どもたちは、地域の方々の指導の下、収穫した新そばを使ってそば打ちに挑戦しました。

出来上がったそばは、「こしがあってとてもおいしい。」と好評を得ていました。

久徳優会長は「来年はもち米の作付も行い、餅つき大会を計画しています。地域活性化につなげたい。」と話されました。



▲手打ちそば作りに挑戦する子どもたち